

あぎがわ 阿木川ダム防災操作による河川水位低減効果

独立行政法人^{みずしげんきこう}水資源機構が管理する阿木川ダムでは、8月13日から15日にかけての降雨により増水した河川水の一部を一時的にダムへ貯め込む「防災操作」を行いました。

今回の防災操作は、

木曽川水系阿木川の阿木川ダム流域では、8月13日から15日にかけて総雨量約392mmの降雨を記録しました。

この降雨により14日1時21分に平成3年4月の阿木川ダム管理開始以降2番目となる毎秒約701立法メートルの最大流入量を記録し、約83%に相当する毎秒約581立法メートルの水をダムに貯留しました。これにより阿木川ダム下流約2.5kmにある大門地点ではダムが無い場合と比べ河川水位を推定で約1.48メートル低減しました。

その後、14日23時35分に毎秒約426立法メートルの最大流入量を記録し、約72%に相当する毎秒約306立法メートルの水をダムに貯留することにより、大門地点ではダムが無い場合と比べ河川水位を推定で約0.88メートル低減しました。

今回の降雨では、合計で約800万立方メートルの水をダムに貯留することで、河川水位の上昇を抑える防災操作を行いました。

※ 今回の発表は速報値であり、数値等は今後の調査により変わることがあります。

阿木川ダム管理所では、今後の降雨に備えて引き続き洪水警戒態勢を継続していきます。

令和3年8月17日



独立行政法人水資源機構 阿木川ダム管理所

配 布 先

恵那記者会、中津川記者会

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 阿木川ダム管理所

所長代理（事務） 山下

住 所：〒509-7202 岐阜県恵那市東野字花無山2201番地79

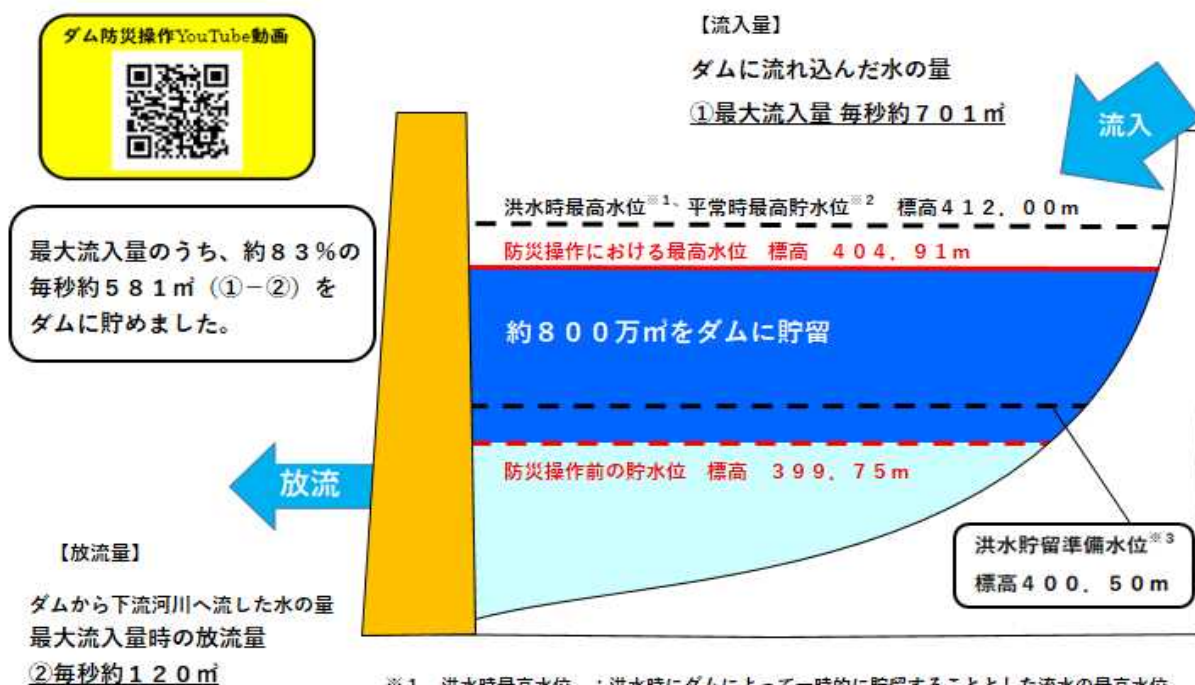
電 話：0573-25-5295

HPアドレス：<https://www.water.go.jp/chubu/agigawa>

阿木川ダム の位置図



阿木川ダムの防災操作 (イメージ図)



- ※1 洪水時最高水位 : 洪水時にダムによって一時的に貯留することとした流水の最高水位
- ※2 平常時最高貯水位 : 非洪水期にダムによって貯留することとした流水の最高水位
- ※3 洪水貯留準備水位 : 梅雨や台風などによる洪水に備え、洪水調節容量を確保するために洪水時最高水位等よりも低下させた水位

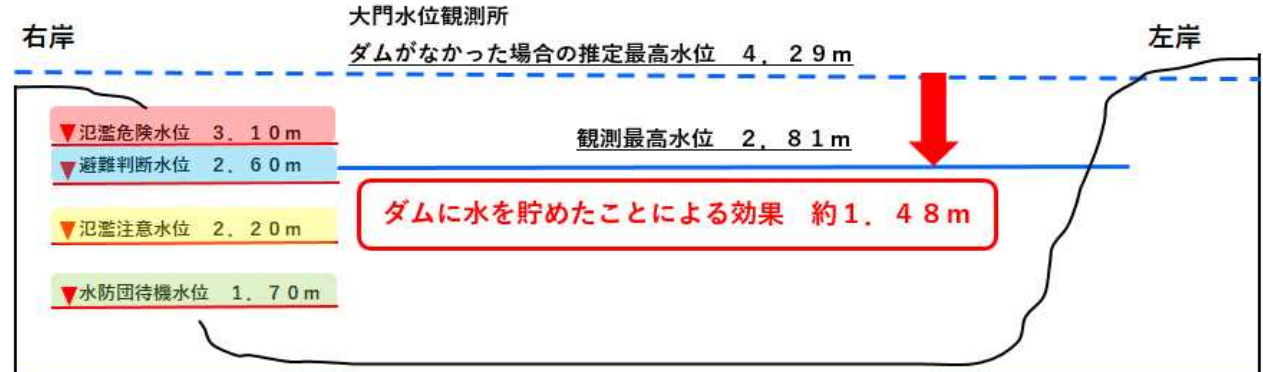
※ 今回の発表は速報値であり、今後の調査により数値等が変わることがあります。

防災操作によるダム下流河川水位低減効果

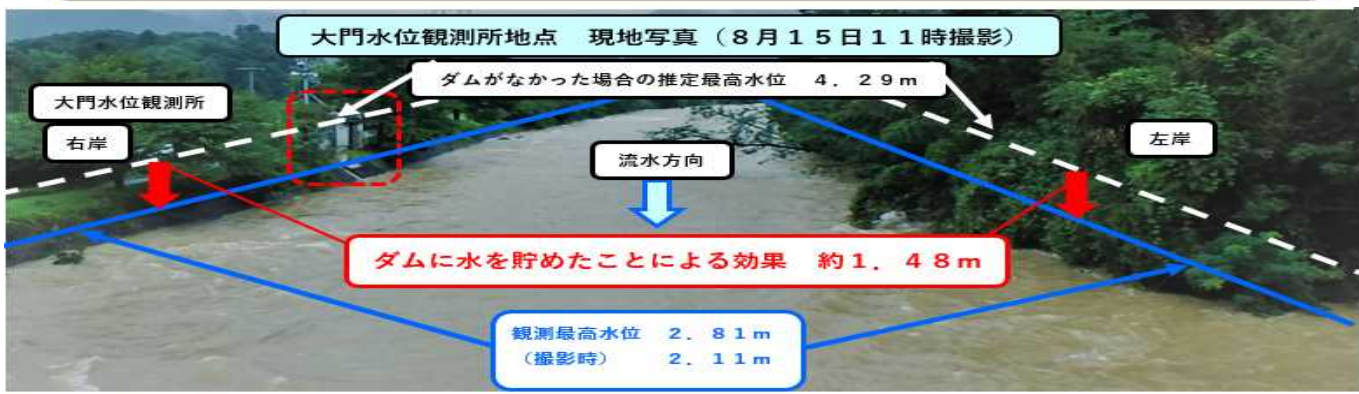


大門水位観測所
 ①ダムがなかった場合、推定で氾濫危険水位3.10mを超える最高水位4.29mまで上昇。
 ②阿木川ダムの防災操作により、氾濫危険水位3.10m以下の最高水位2.81mまで抑えることが出来た。
 防災操作によるダム下流河川水位低減効果
 ①-②=4.29m-2.81m=1.48m

大門水位観測所地点 河川断面図 (イメージ図)



河川水位の標記については
 国土交通省HP「洪水等に関する防災情報体系の見直し実施要領」



阿木川ダム貯水池状況

降雨前



撮影日時：令和3年8月11日 15時頃
 撮影時の貯水位：E L. 400.11m

8月15日 11時頃の状況



撮影日時：令和3年8月15日 11時頃
 撮影時の貯水位：E L. 403.12m

洪水調節を実施した各洪水の最大流入量



阿木川ダム洪水調節図

